

三木市記者発表資料 (令和8年4月14日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
総務部 市史編さん室	室長 清原久美子 (83-1120)	—	0794-83-1120

<p>タイトル</p> <p align="center">『新三木市史』文化遺産編発刊記念講演会関連イベント 「蓮花寺の寺宝見学会」を開催</p>
<p>本件のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段は公開されていない本堂や奥の院、庫裏にある寺宝を特別に見学。 ・ 文化遺産編の執筆者で美術史の専門家である神戸佳文氏・橋本寛子氏を招いて解説を実施。
<p>説明文</p> <p>三木市と神戸大学との地域連携協定の一環として、平成26年から市史編さん事業に取り組んでおり、地域編は既に7冊、通史編は3冊を発刊しています。令和7年7月には、通史編の3冊目である『新三木市史第7巻 資料編 文化遺産』を発刊しました。その刊行を記念して3月に開催した講演会に引き続き、蓮花寺の見学会を開催します。</p> <p>1 日時 令和8年5月16日(土) 午前10時～正午</p> <p>2 場所 蓮花寺(口吉川町)</p> <p>3 内容</p> <p>今回の見学会では、以下のものを見学できます。</p> <p>(1) 十一面観音坐像：奥の院にある市内最大の仏像。室町時代の作。</p> <p>(2) 法道仙人立像：本堂にある江戸時代(16世紀後半)の蓮花寺開基の仙人像。</p> <p>(3) 松に孔雀図襖絵：庫裏入口正面にひろがる色鮮やかな12面の襖絵。 菅野繁谷(播磨出身の江戸時代の画家)作。</p> <p>※ (1)(2)は神戸佳文氏、(3)は橋本寛子氏、の解説。</p> <p>4 講師 神戸佳文氏(市史編さん委員会文化遺産部会員・関西大学非常勤講師) 橋本寛子氏(市史編さん委員会文化遺産部会員・神戸女学院大学等兼任講師)</p> <p>5 ホームページ https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/9/92174.html</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div data-bbox="264 1800 422 1957" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="697 1827 1275 1868" data-label="Text"> <p>本案件は次のSDGs目標に関連します。</p> </div> <div data-bbox="909 1888 1110 2089" data-label="Image"> </div> </div>